



三春中学校だより

第 60 号

発行日 平成31年 2月 7日
発行所 三春町立三春中学校
電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978
E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【齋藤栄養教諭、文科省で発表！ ～全国のみなさんに、本校『食育』を紹介しました。～】

1月30日（水）に、文部科学省で、齋藤栄養教諭が、本校がこれまで取り組んできた『食育』について、全国から集まった先生方に発表する機会がありました。
本校はこれまで、『スーパー食育スクール』や『つながる食育』の事業に取り組んでまいりました。食べることは生きることの基本、よりよく食べることはよりよく生きることに繋がるという理念の下、1年生では、朝食をはじめとした規則正しい生活等の基本的な生活習慣と食事の関係、2年生においては、食事と運動の関係に視点をあてた学習、3年生では、これまでの『食』に関する学習を土台に、現在の家庭や自らの未来につなげるための『トリセツ』を活用した学習に取り組んできました。
発表は、三春中学校の実態を適切に把握し、それに基づく対応策を具体的に考え、実行し、その指導の成果について具体的に検証するという、筋道だった、わかりやすい発表となっていました。
本校の取り組みが、全国の『食育』推進上の参考になってくれることを願います。



【体組成計で体についての自己理解！ ～1年間の『食育』の成果を見ます。～】

上記の通り、東京にある文科省において、本校『食育』の取り組みを発表したばかりでしたが、2月5日（火）、本校において、第2回目の体組成計測定を行いました。
『食育』の学習を通して、その学習の成果が実際にどう子どもたちの身体に効果的に働いているか、今後の本校『食育』の留意点は何かなどについて明確にしておくための検査です。

今回も、タニタの職員2名においでいただき、体組成計2台で測定を行いました。測定結果はその日のうちにはじき出され、後日、子どもたちに、個票の形で配付いたします。

1年生、規則正しい生活とバランスのよい食事、2年生、身体運動プログラム等による食事と運動のバランス、3年生、今、そして、未来へつながる『トリセツ』学習など、学年や状況等に応じた『食育』を展開いたしましたので、個票を通して、ご家庭でも、『幸せな生活を送るため』、『食』についてさまざまなお話をしていただけますようよろしくお願いいたします。



【特設陸上、始動！ ～陸上王国の実現にむけてがんばりを再開しました。～】

寒さの厳しい2月4日（月）、早朝の校庭には、5人の生徒の姿がありました。3月のクロカンレース、新年度の支部陸上、支部駅伝大会での大活躍を目標に、練習に集まった生徒のみなさんでした。
納得のいく結果は、納得のいく日頃の練習の如何にかかっています。しかも、繰り返すと積み重ねがとても大切な活動です。がんばろうという強い意志、その強い意志に答える頑強な心身、それは、この日の朝の一步から始まります。6日（水）には、その数は7人に増えていました。
未知なる可能性を大いに秘めた子どもたちです。スポーツは競技者を育てる一方で、人を育ててく

れます。強い意志をもって行動できる人間、粘り強く努力する人間、人を思いやり人とともに人に感謝して生きようとする人間をつくってくれるのもスポーツのよさです。
 朝練メンバーのみなさん、寒い中ではありますが、納得のいく練習を繰り返し、積み重ね、納得のいく大会等となりますよう、保護者のみなさんには、送迎や応援をどうぞよろしく願いいたします。他の生徒のみなさんも、ぜひ、自分の可能性に挑戦してみてください。『命の輝き』を求めて！



【明日へ！ ～3年生の心のこもったきれいな歌声が響いてきました。～】

お昼休み、校長室の開けてある扉から、女声の美しい声が聞こえてきました。誰が歌っているんだろうと、カメラを持って声のもとをたずねてみると、コミュニティーガーデンで3年生の女子が大勢で歌の練習をしているところでした。三春中学校の象徴でもある大階段を背にしたピアノを中心に弧を描き、歌声をあわせ、時折、リーダーがパート指導をしている姿も見られました。

卒業式にむけた式歌の練習でしょうか。心のこもった歌声に聞こえて仕方がありません。このすばらしい歌声が聞けなくなると寂しさ、次年度もきれいでまとまりのある歌声のあふれる学校であってほしいという願い、伴奏者やパートリーダーを中心に、中心とまりある生徒たちを目の当たりにするうれしさ、さまざまな思いでしばらくの間練習に励む生徒たちを眺めていました。



【おおらかに、たくましく、こころ豊かに生きる！

～日々の何気ない営みこそ三春中学校の誇りです。～】

早朝の空、雲はあかね色に染まり、梢では1羽の雀が盛んに鳴き声をあげていました。校長室の胡蝶蘭は、そのひどい扱いにもめげず、先へ先へと少しずつその花芽を伸ばしています。校庭では陸上の朝練が始まり、校舎を巡ると、卒業式の式歌の歌声が響いてきます。そんな年度末の何かと落ち着かない状況の中、相変わらず、雑巾がけの雑巾は、きちんと整えられてかかっています。授業に臨む子どもたちの姿も相変わらず前のめりで、積極的です。そんな、当たり前前が当たり前前のできる三春中学校の子どもたちを心から誇りに思います。

